

戦後75年交流企画

# 7つのテーマで知る シベリア抑留

平和祈念展示資料館 所蔵資料展

●会期  
令和2年7月7日(火)～10月4日(日)

9:00～17:00 (入館は16:30まで)  
※月曜日は休館 (祝日の場合は次の平日)

●会場  
予科練平和記念館 20世紀ホール  
茨城県稲敷郡阿見町廻戸 5-1

●主催  
予科練平和記念館  
平和祈念展示資料館 (総務省委託)

戦闘 連行 酷寒 重労働 飢餓 埋葬 帰国



小澤耕一郎《戦いは終わって》



予科練平和記念館  
YOKAREN PEACE MEMORIAL MUSEUM



戦後75年を迎える本年、予科練平和記念館（茨城県・稲敷郡阿見町）と平和祈念展示資料館（東京都・新宿区）は、戦争体験を語り継ぐための交流企画展を開催します。

## 戦後75年交流企画

# 7つのテーマで知るシベリア抑留

平和祈念展示資料館所蔵資料展

予科練平和記念館の展示室は、「予科練」の代名詞である「七つボタン」の制服にちなみ、7つのテーマで構成されています。

本展においても、シベリア抑留に関する平和祈念展示資料館の所蔵資料を7つのテーマ「戦闘・連行・酷寒・重労働・飢餓・埋葬・帰国」で構成し、戦後強制抑留者の労苦を分かりやすく伝えます。

## 戦後強制抑留者

（シベリア抑留者）とは…

戦争が終結したにも関わらず、シベリアをはじめとする旧ソ連やモンゴルの酷寒の地に抑留され、乏しい食事と劣悪な生活環境の中、過酷な強制労働に従事させられた約57万5千人の方々です。そのうち、約5万5千人が栄養失調や伝染病などで命を落としました。

# 戦闘

佐藤清《肉攻隊の悲劇》



# 連行

佐藤清《綾分河を越えて》



# 酷寒

早田賢二《左手を失った戦友の肖像画》



# 重労働

田中武一郎《伐採》



上河邊長《怨念フレイブ（黒パン）飢餓》

# 飢餓

# 埋葬

川口光治《凍土を掘る》



# 帰国



上河邊長《タモイ》



## 予科練平和記念館

### 入館料

一般（大学生以上）：個人 500円、団体（20名以上）400円  
小学生・中学生・高校生：個人 300円、団体（20名以上）240円

※未就学児は無料

※次に該当する方は常設展観覧料が割引になりますので、受付でお問い合わせください。

全額免除：阿見町内に在住の小・中学生、茨城県内の学校で教育活動の一環として観覧する方、障害者手帳をお持ちの方と付添の方1名、新聞雑誌等の取材、旅行代理店・教育関係者の事前調査減額（半額）：茨城県外の学校で教育活動の一環として観覧する方（修学旅行など）

### 【交通アクセス】

#### 車でお越しの方

常磐自動車道（常磐道）桜土浦ICから国道125号バイパスを利用し約15分  
首都圏中央連絡自動車道（圏央道）牛久阿見IC・阿見東ICからそれぞれ約15分  
※無料駐車場完備（普通車56台、大型バス5台、身障者用3台）

#### 電車・バスでお越しの方

JR常磐線「土浦駅」西口の1番バス乗り場から  
・関東鉄道バス「阿見中央公民館」行きに乗りし、「阿見坂下」停留所（所要時間約15分）で下車、徒歩約3分  
・JRバス「江戸崎方面」行きに乗りし、「阿見坂下」停留所（所要時間約15分）で下車、徒歩約3分

## 予科練平和記念館

茨城県稲敷郡阿見町戸戸5-1  
Tel.029-891-3344 Fax.029-888-2470  
<https://www.yokaren-heiwa.jp>

## 平和祈念展示資料館（総務省委託）

東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル3階  
Tel.03-5323-8709 Fax.03-5323-8714  
<https://www.heiwakinen.go.jp>